中級ミクロデータサイエンス期末課題 Problem Set 3

横浜国立大学経済学部 3 年 学籍番号 2125178 廣江友哉

2024年2月5日

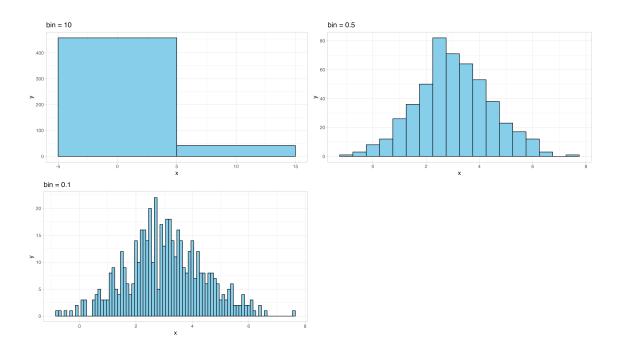
1 データセットのシミュレーション

ソースコードは、https://github.com/tomoyahiroe/replication-project にある。リポジトリページ下部の README.md ファイルを参照いただきたい。

データセットは以下のように生成した。

2 分布の推定

2.1 ヒストグラムを用いることの難しさを議論せよ



ヒストグラムはビンの幅によってデータの分布が著しく変わってしまう。運動神経 X のデータでヒストグラムを作成すると、bin=10 のときは幅が大きすぎてデータの分布が見えにくく、bin=0.1 のときは幅が小さすぎるためにヒストグラムが凸凹としていてデータの傾向がわかりにくい。このように、ヒストグラムで適切にデータの傾向を把握することは難しく、手動でビンの幅を何度も調整する必要がある。

2.2 カーネル密度